

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No.	2925
---------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	島根県立大学		開催方法	■対面（浜田キャンパス）		
				□オンライン（同時・録画・資料提示）		
				□対面（ ）・録画		
2. 科目名	正式科目名	アジア近現代史			クラス名	2・3・4
	副題				配当年次	
	旧科目名				受入学年	
	学問分野	番号	11	名称	文化・文学	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	苗 セイ					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	秋学期（集中）		
6. 開講期間 曜日・時間	2022年2月21日（月）～2022年2月26日（土） 集中 9：00 ～ 18：00					
個別開講日	1回目 2/21	2回目 2/22	3回目 2/23	4回目 2/26	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	5人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>中国は、1840年のアヘン戦争を契機に、西洋の国際秩序の下に強制的に編入させられました。中国が当時の熾烈な国際環境のなかで自立するには、西洋に倣って各方面にわたる近代的変革を目指さなければなりません。同時に、その変革は中国を中心とする従来の東アジアの秩序と強く衝突するものでもありました。</p> <p>この授業では、「西洋の衝撃」に際して、近代中国が近代化に対する紆余曲折の模索を概説します。具体的には、1840年のアヘン戦争、1856年のアロー戦争、1860-90年代の洋務運動、1894年の日清戦争、及び1911年の辛亥革命に至る歴史を扱い、映像を活用しながら説明します。</p> <p>第1回 イントロダクション：歴史とは何か 第2回 中華帝国の伝統的構造 第3回 アヘン戦争①：お茶とアヘン 第4回 アヘン戦争②：不平等条約と条約港 第5回 太平天国——動乱の時代 第6回 アロー戦争①：主戦論と平和論 第7回 アロー戦争②：総理衙門の成立 第8回 洋務運動①：軍需工場の設立、洋書の翻訳 第9回 洋務運動②：改革をめぐる議論 第10回 日清戦争①：琉球と朝鮮をめぐる日清対立 第11回 日清戦争②：下関条約と三国干渉 第12回 戊戌維新 第13回 清末の「新政」と留学生 第14回 辛亥革命 第15回 まとめ</p>					
11. 試験・評価方法	単位修得要件：原則として15回の授業中、3分の2以上出席すること。 成績評価基準：授業中の態度と期末試験によって総合的に評価する。					
12. 別途負担費用						
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否			
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否			

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。